



IIXIL ラシッサUD 点検口 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付される方にお渡しください。

■施工上のお願い

- 本点検口はラシッサ UD 引込戸 (W ソフトモーション、自閉機能 (傾斜式)、自閉機能 (水平式)) 用の点検口です。その他シリーズには使用できません。
- W ソフトモーション仕様・自閉機能 (水平式) の場合、点検口の取付けは必ず本体を吊込んだ後に行ってください。先に点検口を取り付けると本体吊込み時に戸袋内でねじと接触し、本体が傷つくことがあります。

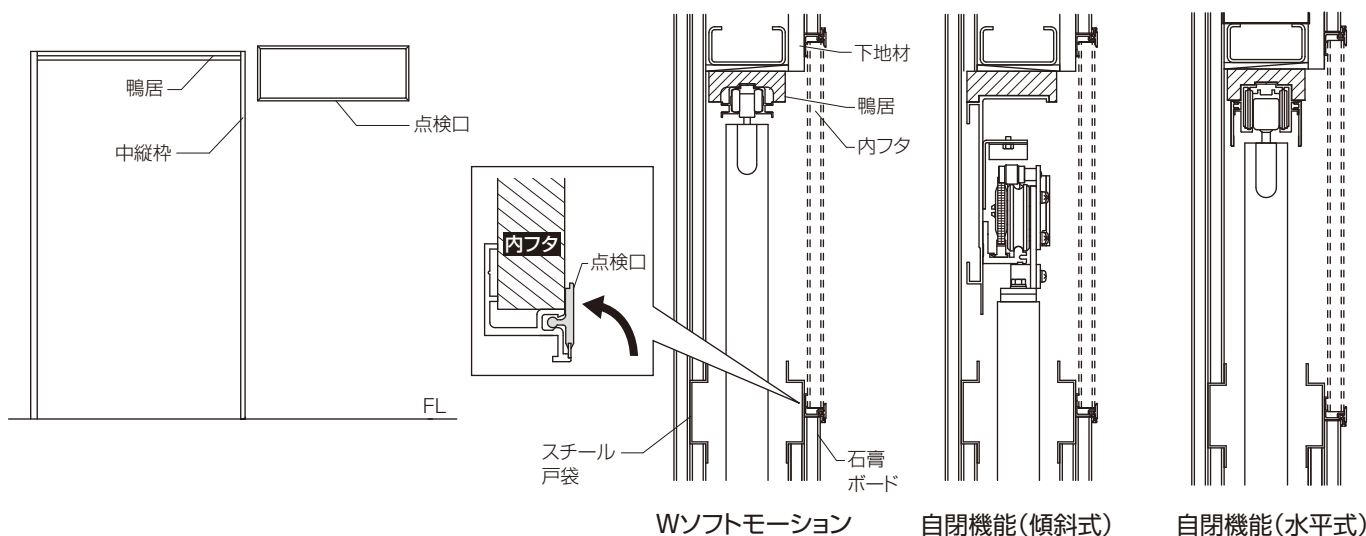
■部品一覧表

名称	員数
点検口	1
取付け説明書	1

現場手配	
下地材	内フタ
ねじ (長さ 20mm)	

■納まり図

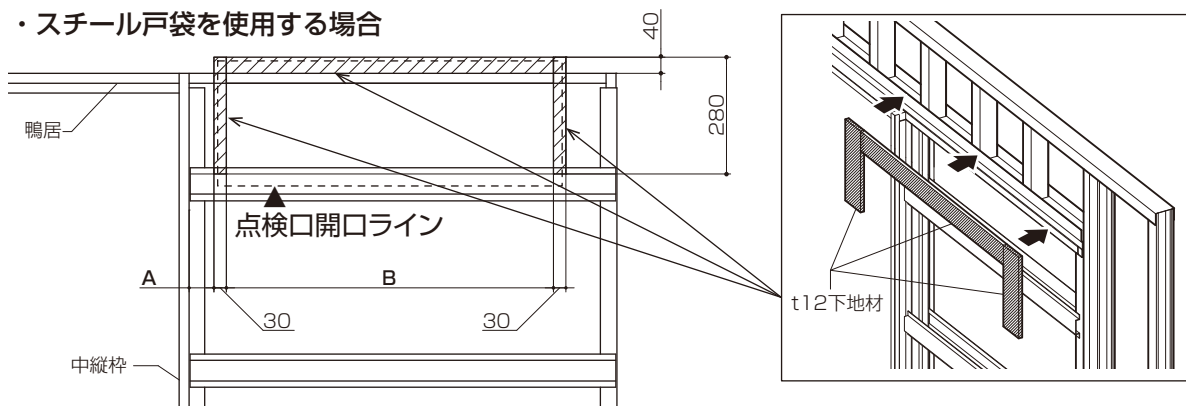
【点検口部 縦断面図】



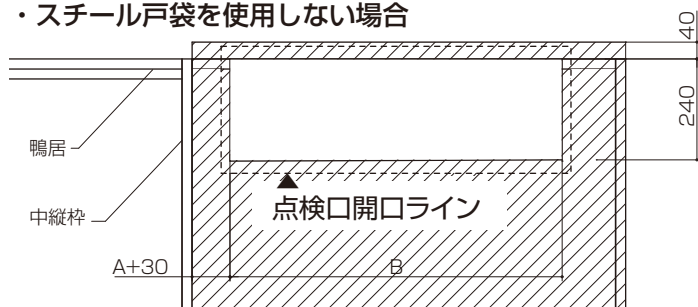
■取付け手順

- ①躯体側に点検口の下地を取り付けます。
t12mm の下地材を 部にねじ固定 (現場手配) します。
※ねじ長さは必ず 20mm 以下のものを使用してください。20mm より長いと開閉時に本体とねじに干渉が発生します。

・スチール戸袋を使用する場合



・スチール戸袋を使用しない場合

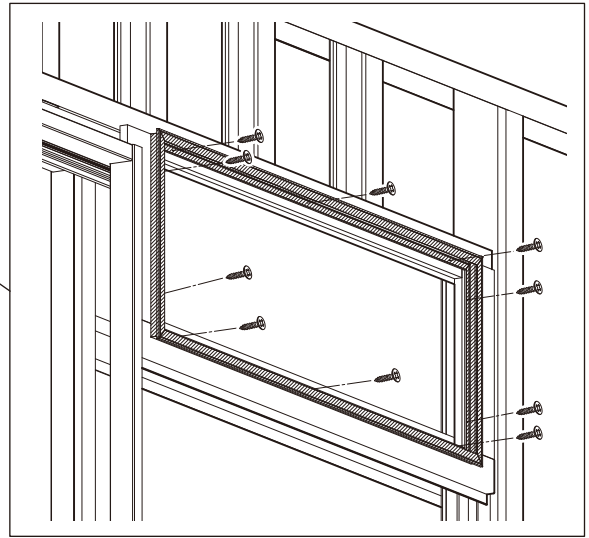
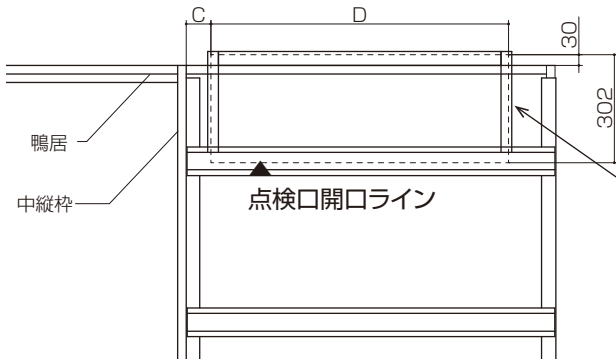


W 呼称	点検口 W	A	B
W20	810	60	790
W22	810	60	790
W26	900	150	880

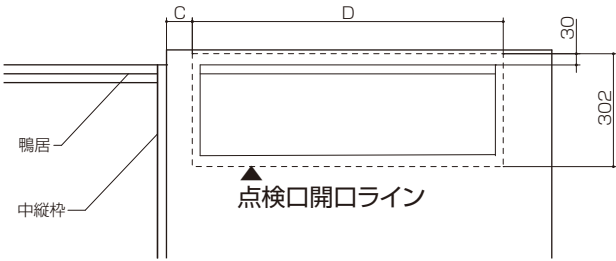
②点検口開口部に合わせて、点検口を下地材にねじで（現場手配）固定します。

※ねじ長さは必ず 20mm 以下のものを使用してください。20mm より長いと、開閉時に本体とねじに干渉が発生します。

・スチール戸袋を使用する場合



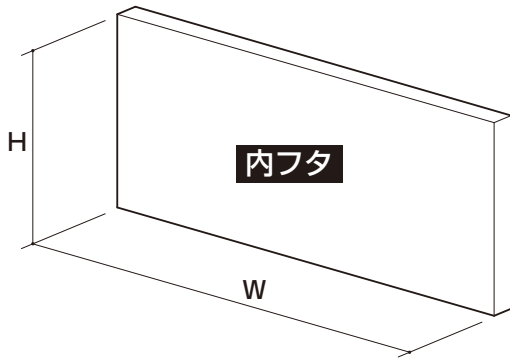
・スチール戸袋を使用しない場合



W 呼称	点検口 W	C	D
W20	810	69	832
W22	810	69	832
W26	900	159	922

③ t12.5mm 石膏ボード（t12 合板でも可）で内フタを作成、クロスを貼付けた後、点検口にはめ込みます。

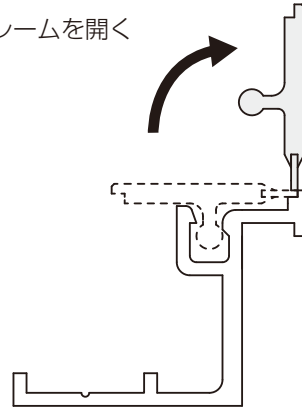
●内フタ寸法



W 呼称	点検口 W	H
W20	818	288
W22	818	
W26	908	

●はめ込み方（点検口フレーム断面）

①フレームを開く



②内フタを入れてフレームを閉じる

